

■ JALグループ 2023年9月 国内線輸送実績

- ・ 旅客輸送実績推移

JALグループ(JAL+J-AIR+JAC+HAC+JTA+RAC)

国内線	旅 客						
	旅客数(人)	前年比(%)	RPK(千人 [※])	前年比(%)	ASK(千座席 [※])	前年比(%)	利用率(%)
2022年度	30,109,920	185.4	23,090,624	191.0	35,243,210	143.6	65.5
2023年4月	2,583,607	142.5	1,961,170	145.2	2,884,685	117.6	68.0
5月	3,020,452	139.2	2,262,544	138.4	2,994,116	102.0	75.6
6月	2,985,121	142.3	2,246,398	141.8	2,835,551	101.4	79.2
第1四半期計	8,589,180	141.2	6,470,111	141.6	8,714,351	106.4	74.2
2023年7月	2,882,344	115.4	2,219,330	112.1	3,037,586	96.1	73.1
8月	3,180,797	113.3	2,436,473	109.9	2,995,170	91.5	81.3
9月	2,874,361	123.3	2,176,325	121.7	2,893,122	102.1	75.2
第2四半期計	8,937,502	168.4	6,832,128	114.2	8,925,878	96.3	76.5
2023年度計	17,526,682	127.8	13,302,240	126.0	17,640,229	101.1	75.4

*利用率=RPK÷ASK

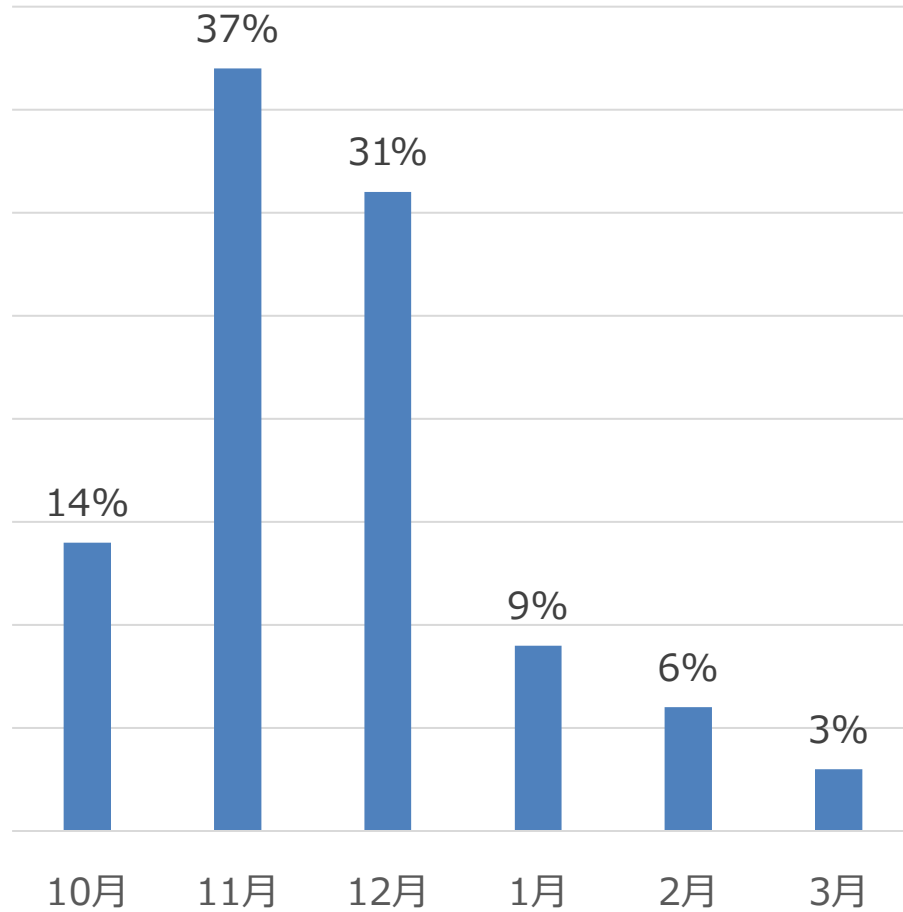
* 2020年度よりIFRSの適用に伴う収入計上ルールの変更により、特典航空券でご搭乗のお客さまが有償旅客に含まれます。当該変更により、旅客数、RPK、ならびに座席利用率には、特典航空券でご搭乗のお客さまが含まれます。

※JALプレスリリースより抜粋

<https://press.jal.co.jp/ja/release/202310/007715.html>

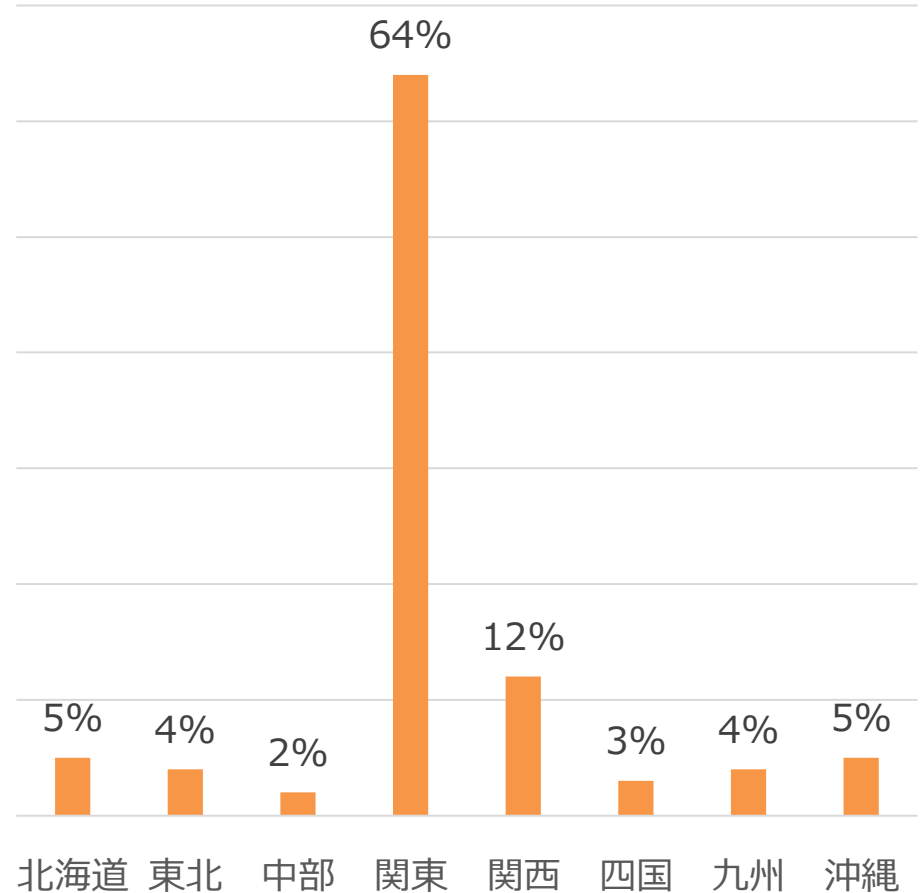
【10月】国内ダイナミックパッケージ予約動向（九州）

出発月シェア（予約日ベース）



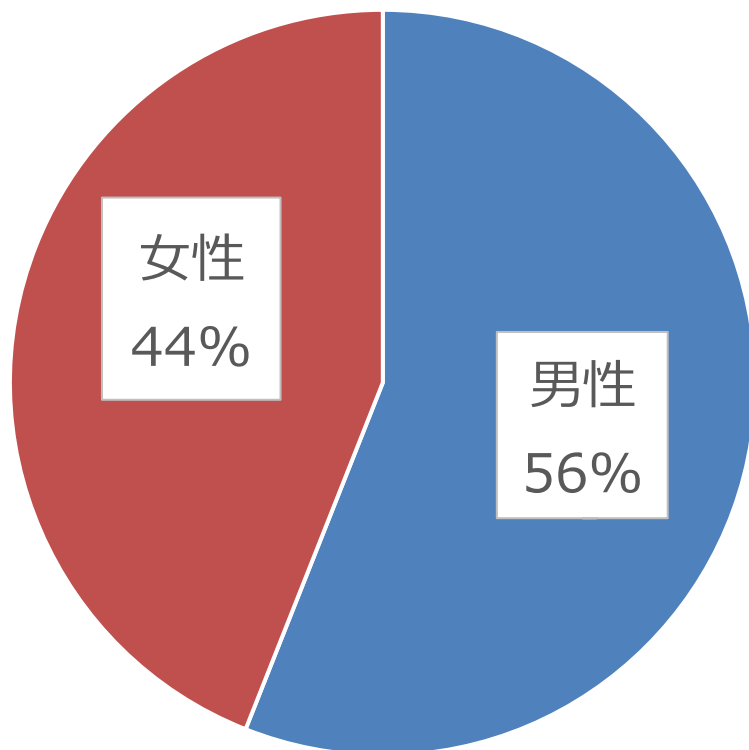
出発月実績：11月-12月出発のご予約が中心となりました。また、年明け以降の予約も既に2割強を占めており、来年分のプランを早期に拡充しておくことが集客のポイントになると見られます。

出発地シェア

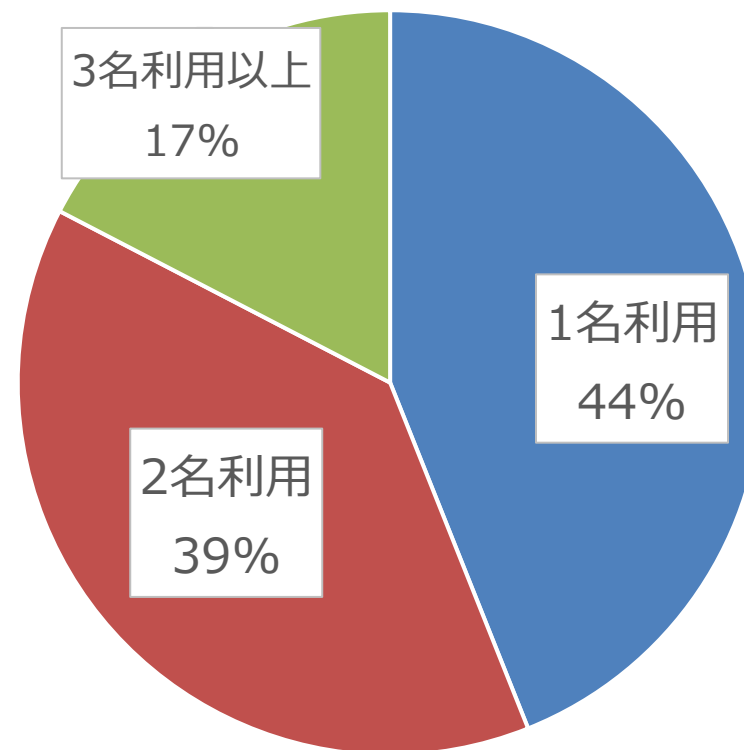


出発地実績：東京発が全体の6割強を占めます。JRと競合の大阪発が2番手。中部発は、FDAによるJALコードシェア便としての実績です。

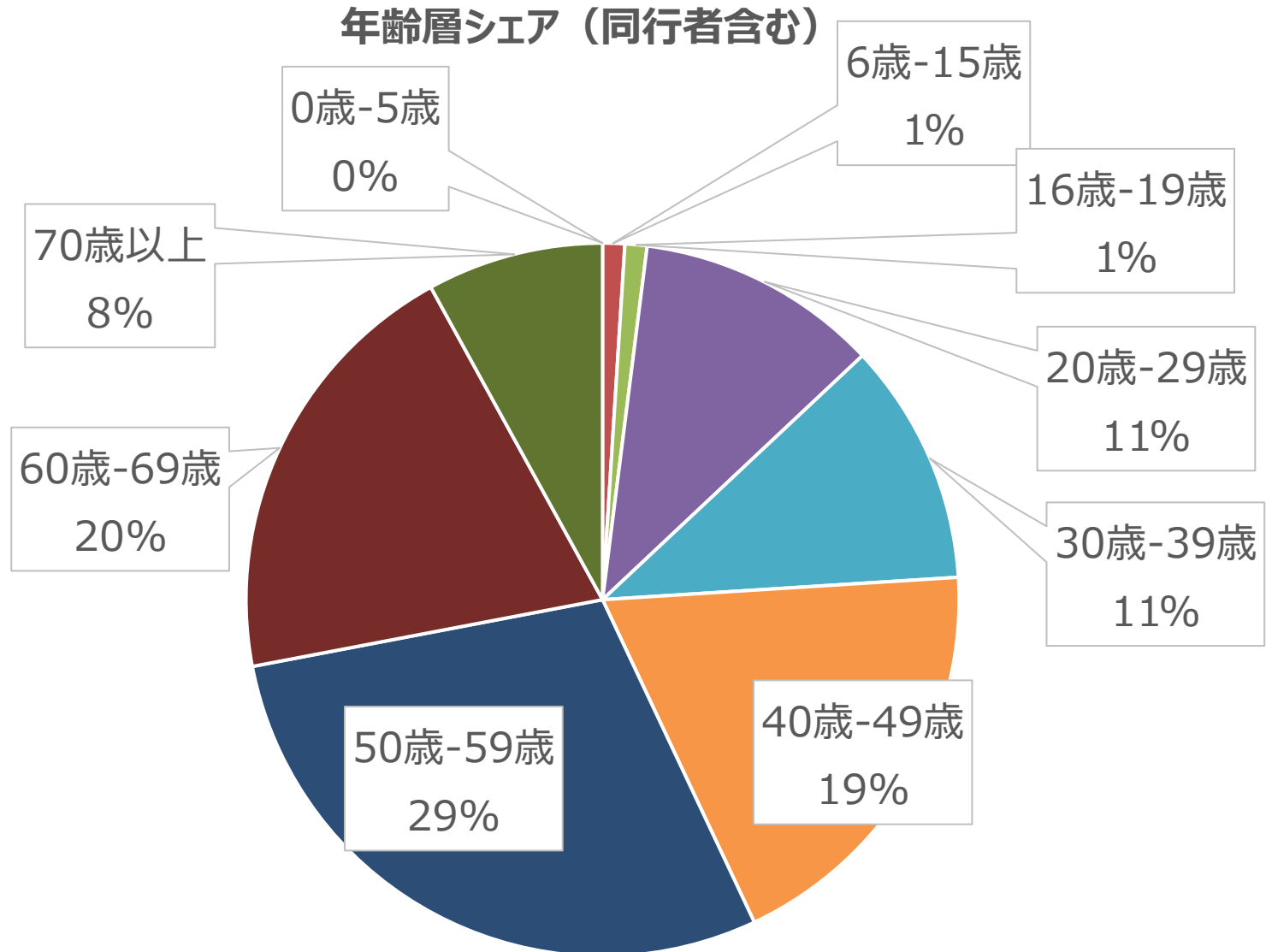
性別シェア（同行者含む）



参加人数形態



ビジネスとしての利用が高く男性が全体の5割強を占めます。
秋の行楽シーズンを迎え、2名様でのご予約が前月比+4%になりました。



先の「性別実績」に起因しますが、40～59歳までのシェアが半数近くを占めます。
年齢構成比の内訳からも「ビジネス」需要が強い方面と捉えています。

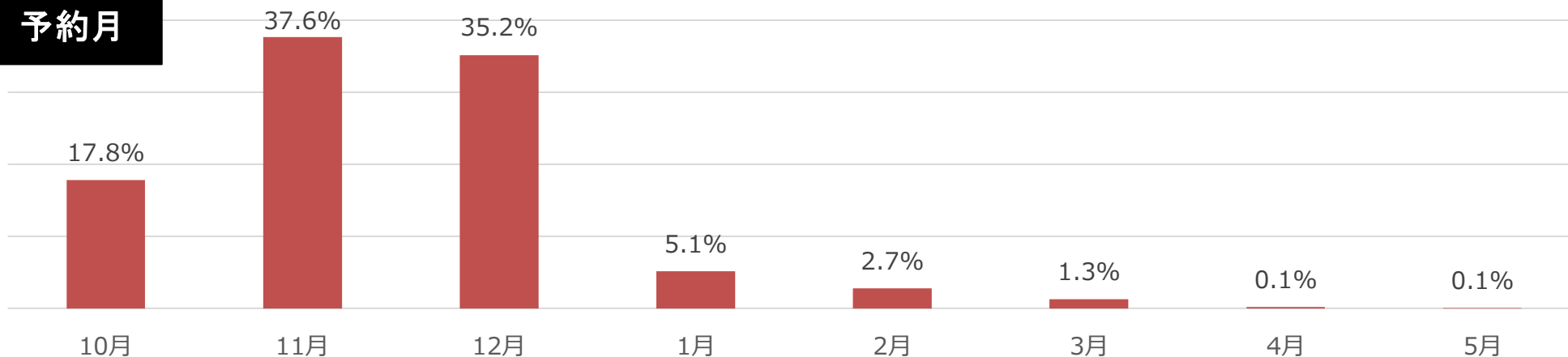
■10月タイムセール実績（九州）

■2023年10月JALDP（国内）期間限定タイムセール

- ・販売期間：2023年9月26日(火)10:00～10月12日(木)23:59
- ・対象期間：2023年9月27日(水)～2024年8月31日(土)宿泊

「リードタイム」とは、申込日から宿泊日までの日数です。
タイムセールは間際予約の傾向が他商品よりも強いのが特徴です。
そのため、直近月の予約に集中していますが、先行予約を促す「早期申し込みプラン」の拡充も図っています。

予約月



リードタイム

